

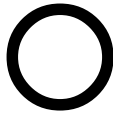
ダンベイキサゴ



- ・ 外海に面した砂浜海岸に生息し、県内では九十九里では貝桁網（小型機船底びき網漁業）、鋤簾（じょれん）により、鴨川ではろくろ曳き（人力による底びき網）により漁獲される。
- ・ 1歳で殻径約1.2cm、2歳で2.3cmに成長し、3歳で3.0cmとなる。
- ・ 寿命は5年以上と考えられ、3.5cmを超える大型のものも漁獲される。
- ・ 産卵期は4～6月、11～1月。

資源評価

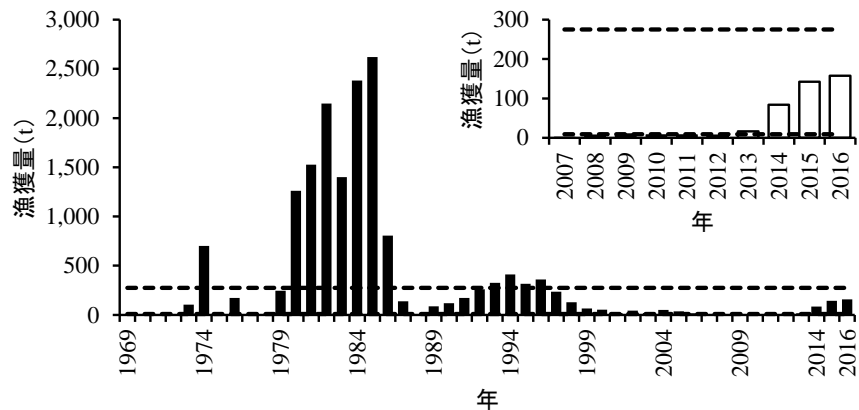
水準：中位



動向：増加



漁獲量



ダンベイキサゴ漁獲量の経年変化（千葉県調べ）

- ・ 1970年代は、1974年を除き低位から中位で推移していたが、1980年代には1,000t以上に増加し、1986年まで高位で推移していた。
- ・ 1988年には10tまで減少したが、再び増加し、1994年には400t以上の漁獲があった。その後再び減少傾向となり、2012年まで低位で推移していたが、2014年以降増加し、2016年は150t以上漁獲された。

注) 資源水準は、原則過去20年以上の評価指標値（漁獲量）から4分位により評価した。
資源動向は、最近5年間の評価指標の近似式から年間5%以上の増減の有無により判断した。

資源評価の判断

- ・ 資源水準及び資源動向は、漁獲量の推移で判断した。
- ・ 2016年の資源水準は中位、最近5年間の資源動向は増加。

資源管理の取り組み

- ・ 千葉県海面漁業調整規則で漁具の目合、小型機船底びき網漁業の許可方針で使用漁船のトン数などが定められている。
- ・ 貝桁網漁業では操業隻数・日数の制限など漁業者が自主的な資源管理を実施している。